

WRAYMER Digital Camera Adapter DA30

デジタルカメラアダプタ

取扱説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございました。

本製品の性能を十分に発揮させるためおよび安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

製品使用时には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

特徴

JIS鏡筒(外径25mm)の撮影用鏡筒を有する顕微鏡にデジタルカメラを接続するためのアダプタです。非常に多くの種類のデジタルカメラに対応します。

各部の名称

図1参照



図1. 各部の名称

組み立て

1. 前準備として、顕微鏡の撮影用鏡筒に撮影用レンズ(接眼レンズ)を装着し、光路の切換を行った後、撮影用レンズを覗いて焦点が合うように調整を行います。調整後撮影用レンズは一旦取り除きます。
2. クランプ固定ネジを緩めて、クランプ部を撮影用鏡筒に取り付けます。
3. 顕微鏡の撮影用鏡筒に、撮影用レンズ(接眼レンズ)を装着します。撮影用レンズ装着後、クランプ固定ネジを締め、クランプ部を撮影用鏡筒に固定します(注: 強く締めすぎると、撮影用レンズが壊れることがあります)。鏡筒の外径がわずかに小さく、アダプタのクランプ部を固定できない場合は、付属のスペーサーシールを鏡筒外周に貼り付け、鏡筒外径を調整して下さい。
4. カメラ台固定ネジを緩めた後、デジタルカメラをカメラ固定ネジによりカメラ台に取り付けます。レンズ筒がカメラボディから飛び出すタイプのカメラでは、この段階でカメラの電源を入れておき、レンズ筒が最も突出した状態にしてからカメラ台に取り付けて下さい。この段階ではカメラ固定ネジを緩く締める程度にしておいて下さい。
5. カメラの電源を入れ、LCDモニタを確認しながら顕微鏡像がモニタの中央に位置付けられ、かつ図2 Aのように顕微鏡像がモニタいっぱいになる位置で、カメラ台固定ネジとカメラ固定ネジによりカメラの位置を調整します。位置決めが完了したらロックネジを六角レンチで締めます。これで撮影準備が完了です。



A



B



C



D

図2

- ※ カメラによっては、電源のON/OFF時やズーム変更時にレンズ筒の長さが変わるものがあります。このようなカメラでは電源のON/OFF時やズーム変更時に撮影用レンズとカメラのレンズがぶつからないようにするために、レンズ筒が最も突出した状態でカメラの位置決めをして下さい。
- ※ 位置決め時のカメラのズーム位置によっては、顕微鏡像がモニタいっぱいにならないことがありますが、この場合は図2 Dのように位置決めしてからズームを変更して図2 Aのような画像を得て下さい。
- ※ 位置決めが難しい場合、ズームを広角側(W)にして位置決めを行い(図2 C→図2 D)、その後ズームを変更して図2 Aのような像を得て下さい。
- ※ ご使用のデジタルカメラと撮影用レンズの相性によっては、図2 Bや図2 Dのようにケラレが補正しきれない場合がございます。
- ※ 手ブレ防止のため、セルフタイマーなどを利用すると便利です。またACアダプタやUSBケーブルなどの使用も操作性の向上に役立つことがあります。



図3. デジタルカメラアダプタの装着



図4. デジタルカメラセットアップ状態

パッキングリスト

名称	数量
デジタルカメラアダプタ	1
六角レンチ	1
スペーサーシール	1
取扱説明書	1
検査証明書(取扱説明書内)	1

検査証明書

検査官	梱包者	日付

その他

- ◆本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- ◆本書の内容については、将来予告無しに変更することがあります。
- ◆本書の内容については万全を期して作製いたしました。万が一不審な点や誤り、記入漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

WRAYMER

株式会社レイマー

〒541-0052 大阪府中央区安土町 1-8-15 野村不動産大阪ビル 6F

TEL : 06-6155-8230 FAX : 06-6155-8450

E-mail : arch@wraymer.com

Online Shop : <http://www.wraymer.com>